



OSCG  
開源智造

# 開発者モード有効化

## Odoo ユーザガイド

WE ARE NOT JUST ANOTHER  
CONSULTING GROUP



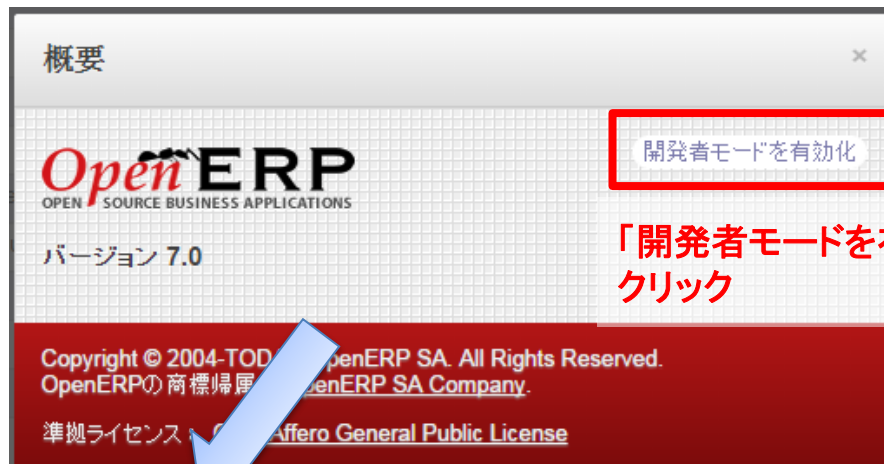
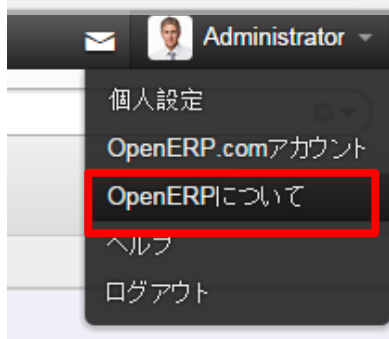
# はじめに

- 開発者モードとは、Odoo画面項目の技術名称を確認したり、画面レイアウトや項目プロパティ、ワークフロー等に調整を加える際に使用するモードです
- 開発者モードを有効化すると、開発者向けメニュー項目を表示するドロップダウンリストがオペレーション画面に追加されます
- この資料では、開発者モードの有効化手順のみ説明します(開発者向けメニュー項目の操作方法は別資料にて)



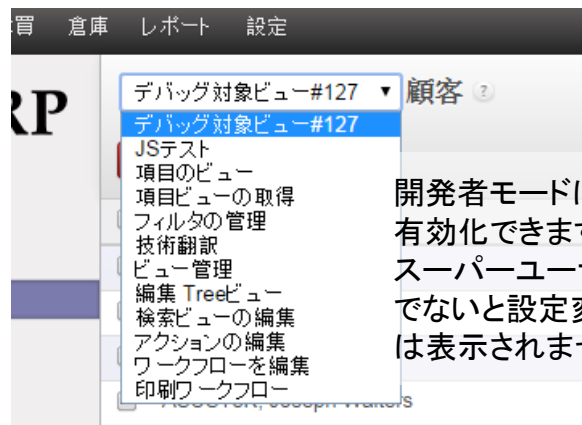
# 開発者モード有効化

画面右上のドロップダウンより、「OpenERPについて」をクリック



「開発者モードを有効化」をクリック

オペレーション画面に開発者用のドロップダウンメニューが表示される



マウスオーバーで項目技術情報が表示される



開発者モードは一般ユーザでも有効化できますが、スーパーユーザ (i.e. Administrator) でないと設定変更用のメニュー項目は表示されません



# 開発者モード無効化

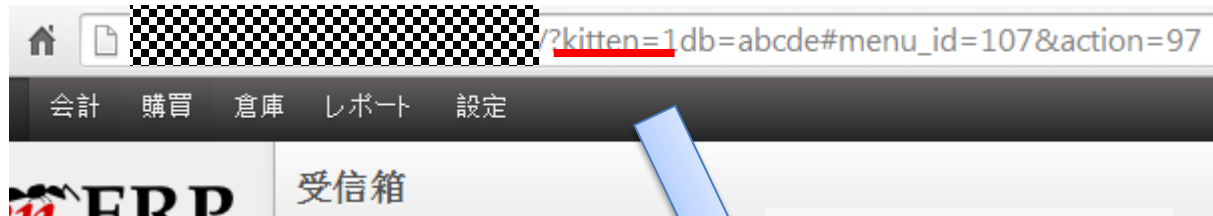
開発者モードを無効化したい場合は、URLより「debug=#」を削除します

The screenshot shows a web browser window displaying an Odoo ERP interface. The address bar contains the URL: `?db=test_140821&debug=#page=0&limit=80&`. The text `debug=#` is highlighted with a red rectangular box. The browser's address bar also shows a checkered pattern on the left side. Below the address bar, the page header includes navigation links for '会計', 'レポート', and '設定'. The main content area features the Odoo ERP logo on the left and a dropdown menu for 'デバッグ対象ビュー#412' with a '顧客請求書' button. Below this, there are buttons for '作成' and 'または インポート'. A table with columns '顧客', '請求日', '番号', and '営業日' is visible, containing one row with data: 'ASUSTeK', '2014/08/21', 'SAJ/2014/001', and 'Admin'.



# 子猫モード有効化（おまけ）

URLの「?」の後に、「kitten=1」を挿入します



画面がこうなります

